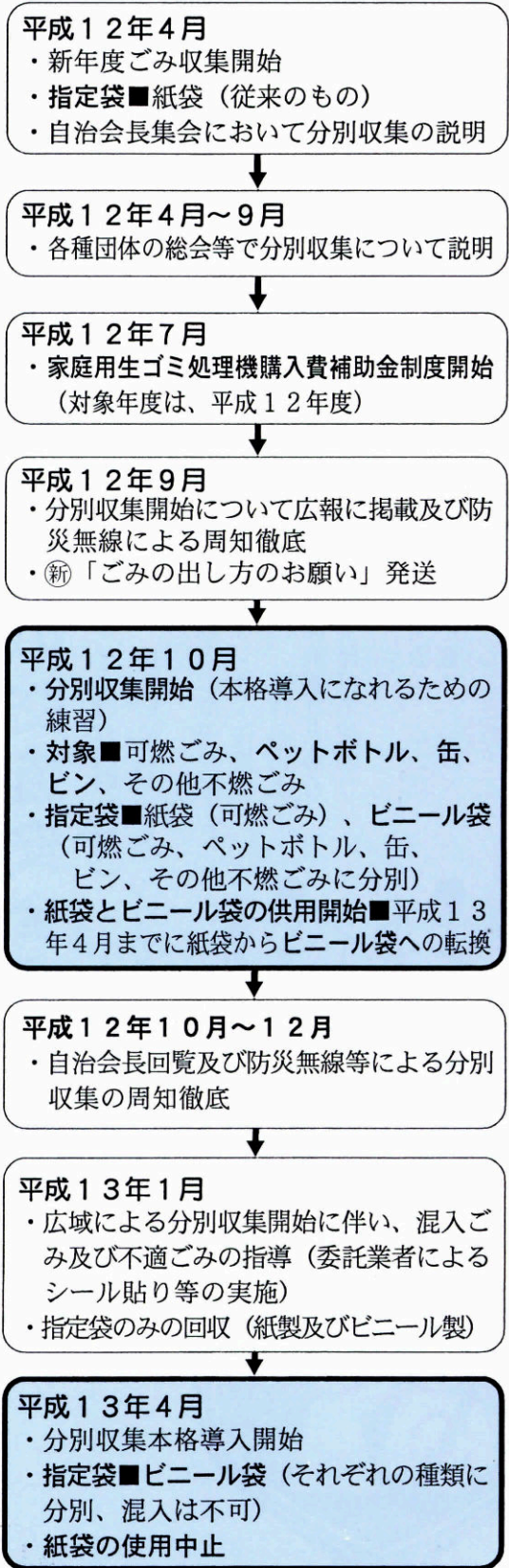


ごみの分別収集へ向けて



ダイオキシンについて

発生のおし組み●プラスチック、紙、木材、残飯などのほとんどのごみが、不完全燃焼したときに発生するベンゼン環と、ポリ塩化ビニールなど有機塩素系プラスチックや残飯の食塩が、熱分解して発生する塩素とが、結合して発生します。

発生を抑制するには●ほとんどのごみから発生するダイオキシンを抑制するのは、とても困難だが、八五〇℃以上で燃焼すると分解されるという特性を持っているので、焼却時の温度を高温で維持しておけば抑制することが出来ます。

対策は●焼却時の温度を高温で維持するために、現在の紙製の指定袋を焼却添加剤入りのビニール製の指定袋に替えることで、ダイオキシン発生をかなり抑制することが出来ます。

